

爪の疾患について

皮膚科

桃崎 直也

フットケアとは

- 足病変の予防や改善のために行う。
- 糖尿病患者の足病変
 - 大腿切断の術後死亡率: 10～40%
 - 下腿切断の術後死亡率: 5～20%
 - 下腿切断の約85%に足潰瘍が先行
 - 足潰瘍の原因は80～90%靴擦れなどの
外的損傷
 - 70～100%は末梢神経障害

フットケアはチーム医療

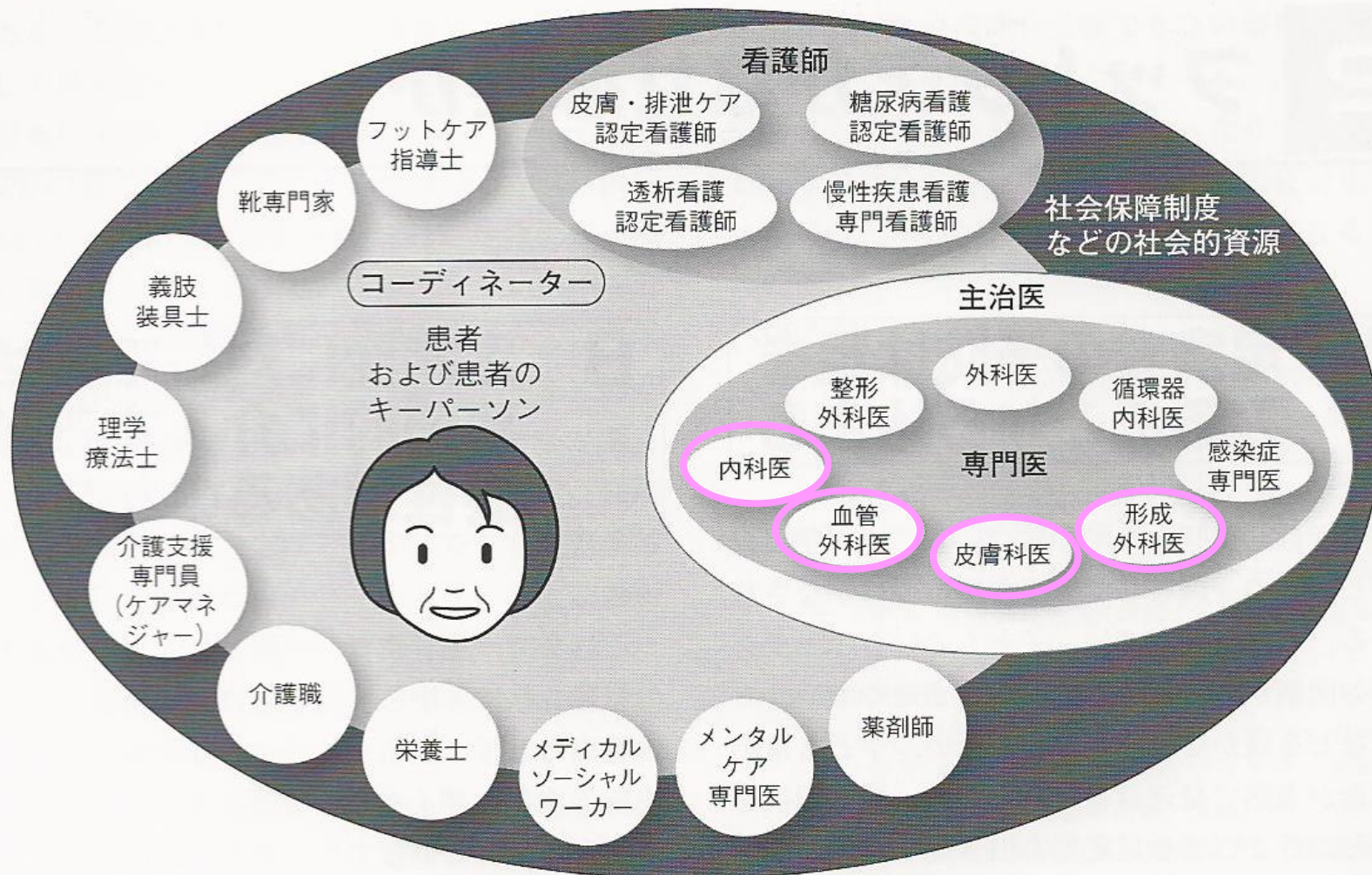
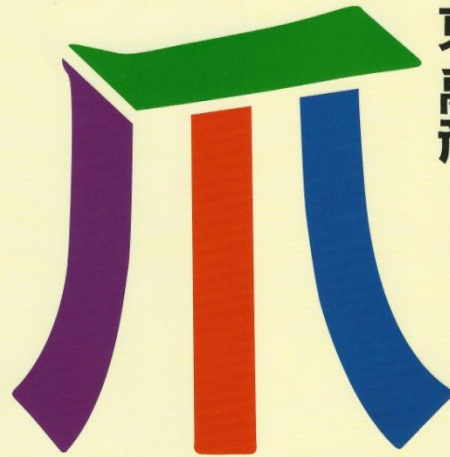


図 1-2 フットケアに関わる多職種連携



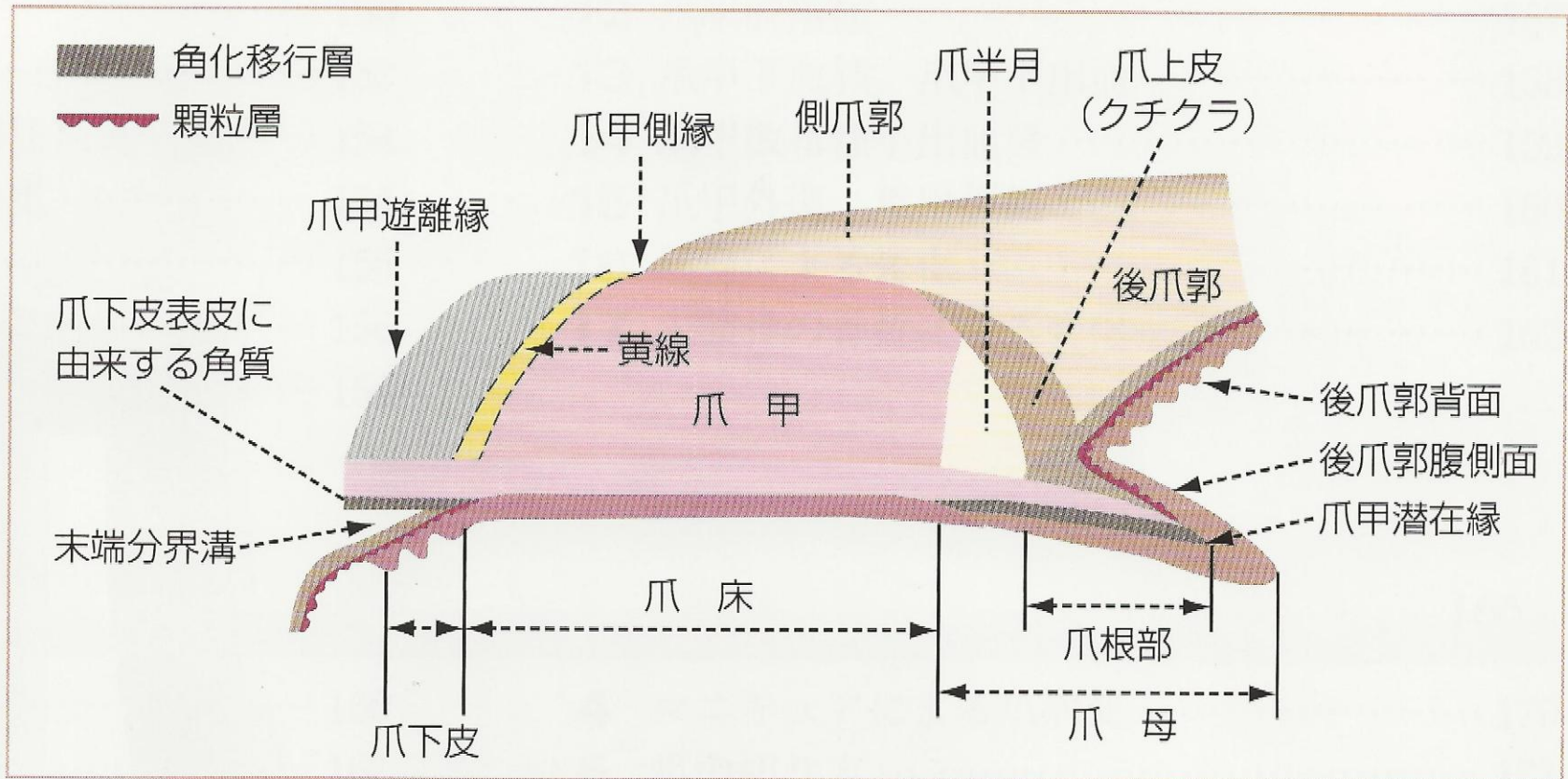
東 禹 彦
東皮フ科医院

基礎から臨床まで

金原出版

¥14000

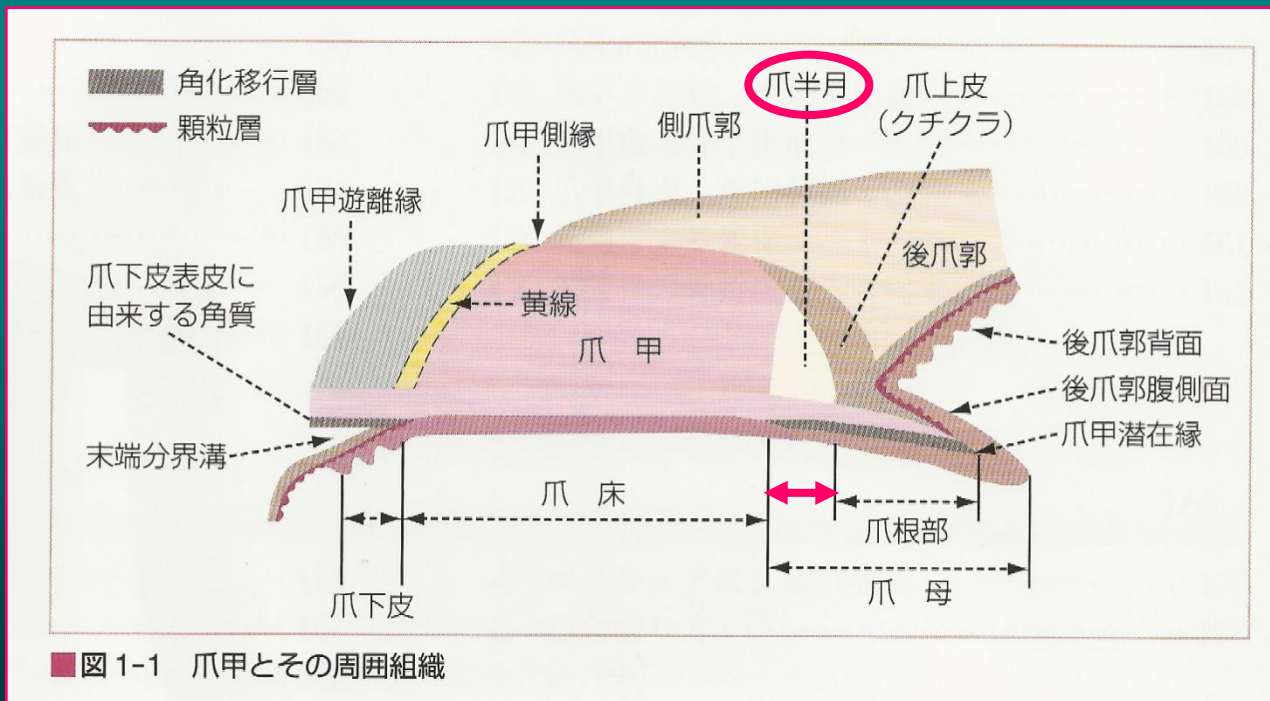
爪の構造



■ 図 1-1 爪甲とその周囲組織

爪半月とは？

- 爪を透過して見える爪母
- 後爪郭の位置で、見える大きさが変わる
- 20歳頃がピークで、40歳頃より減少



爪の疾患

- ・爪白癬

爪甲の肥厚
混濁



すべて爪白癬？

爪甲の肥厚

- 爪甲自体が肥厚
- 爪甲下角質増殖のため



爪甲の混濁

- 白濁 → 爪白癬、爪白斑



爪甲の混濁

- 黄色 → 黄色爪症候群など(リンパ浮腫を伴う)



爪甲の混濁

- 緑色 → 爪白癬＋緑膿菌



爪甲の混濁

- 黒色 → 色素性母斑、爪白癬、悪性黒色腫、爪甲下出血

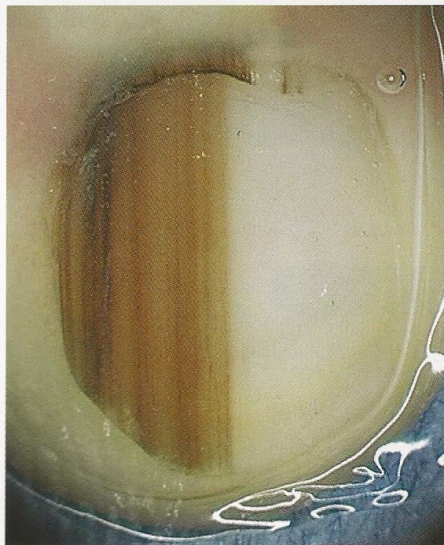


爪が黒くなっている①



色素性母斑

ダーモスコーピー

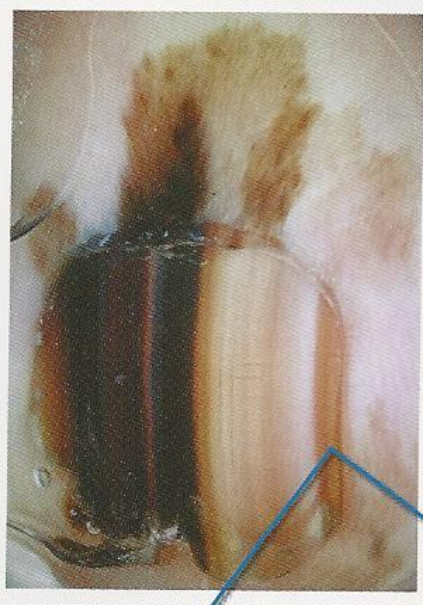


悪性黒色腫

爪が黒くなっている②



ダーモスコピー像

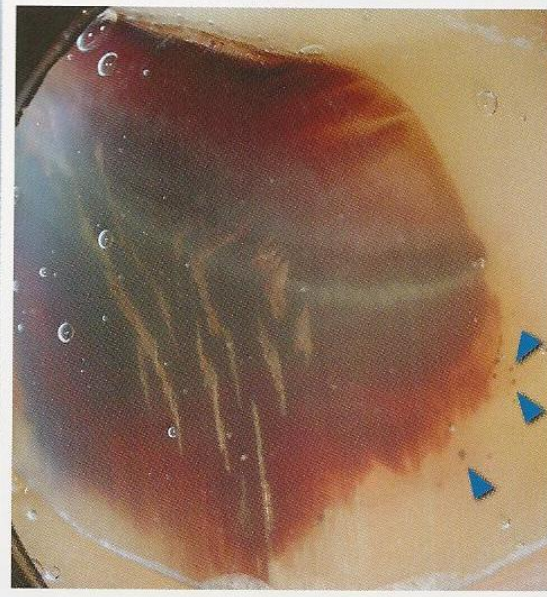
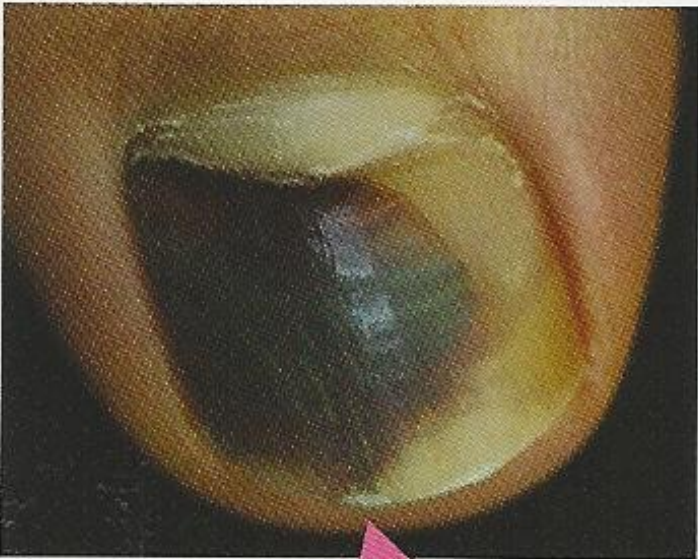


ダーモスコピー像(部分拡大像)



悪性黒色腫

爪が黒くなっている③



爪下出血

爪甲の混濁

- 黒色 → 色素性母斑、爪白癬、悪性黒色腫、爪甲下出血



爪白癬の診断

- 真菌検査(直接鏡検)

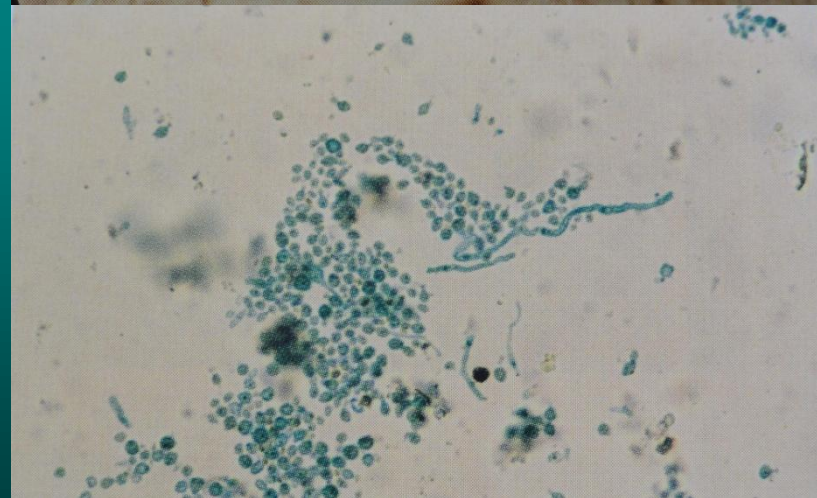
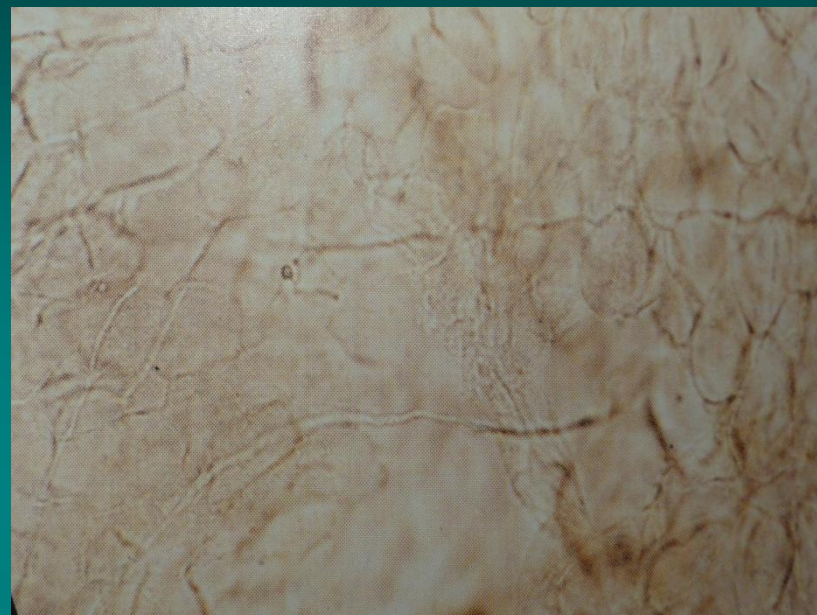
鈍メスにて爪甲を削ったり、爪切りで爪を一部切って、KOH液をつけて顕微鏡で確認する。

→但し、爪の場合は検出率が皮膚より低い。

- 真菌培養

鈍メスで削った爪を培地につけて、培養させ、コロニーの性状から原因となる真菌を同定

→診断がつくまで数週間かかる。



白癬の治療

- 足白癬・・・抗真菌剤外用
- 体部白癬・・・抗真菌剤外用
- 爪白癬・・・抗真菌剤内服

（爪白癬に対しては外用は効果が乏しく、
内服不可能な場合は使用する。

あと数年で、貼付剤の使用が可能？）

爪白癬？①



爪乾癬

爪の膿疱性乾癬



爪白癬？②

掌蹠膿疱症



爪白癬？③



爪疥癬

爪白癬？④



20爪異栄養症

爪床や爪母の炎症によって引き起こされる



- 爪甲鉤彎症

原因) 趾遠位部の隆起
白癬・カンジダ症

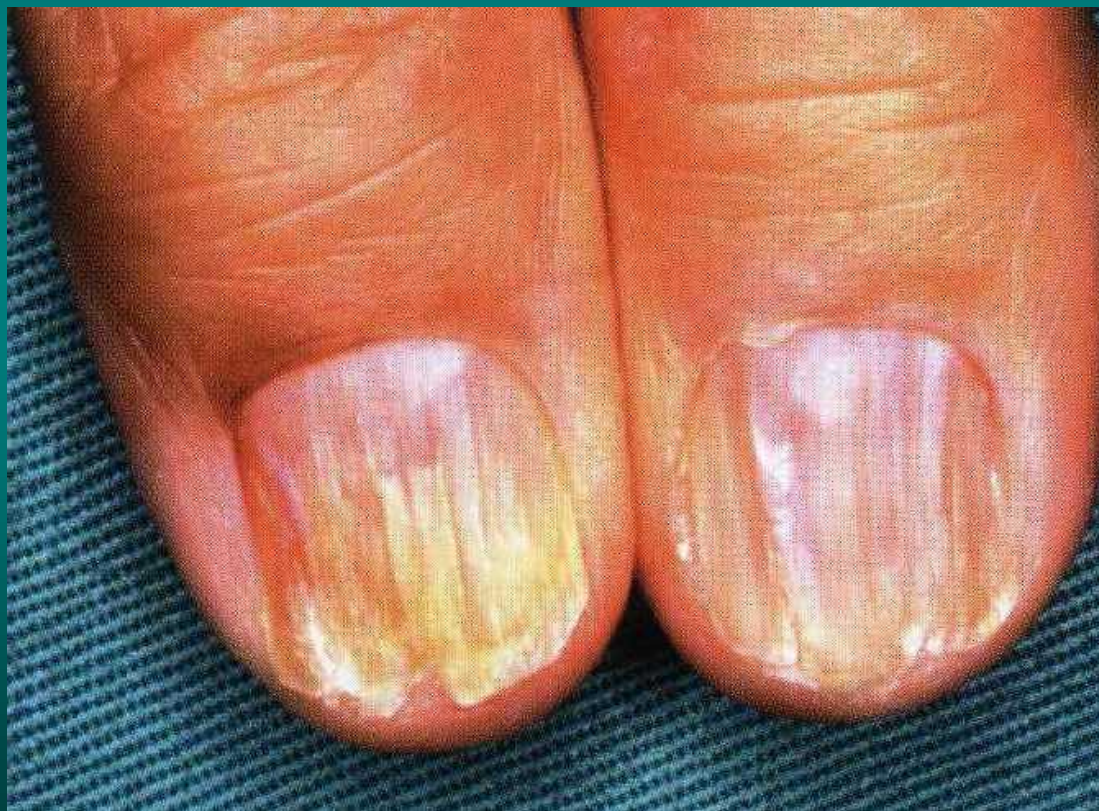
その他の爪の変化

- ・ 爪甲縦条 40歳頃より出現する変化
加齢による爪床の萎縮が原因？



その他の爪の変化

- 脆弱爪 爪甲の水分含量が16%以下
 (正常18%)



その他の爪の変化

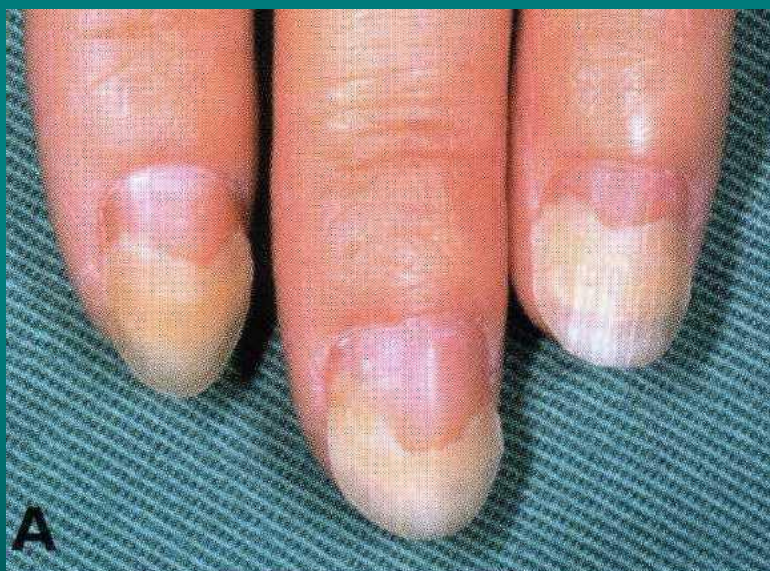
- ・爪甲層状分裂症
- ・爪甲が遠位部で雲母のように薄く剥離。水分含有量の減少による。



原因)
低色素性貧血(高頻度)
糖尿病(22%程度)
除光液の過度の使用

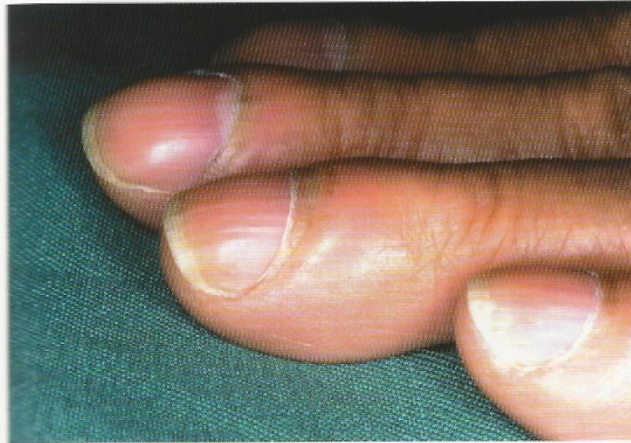
その他の爪の変化

・爪甲剥離症



- 1 全身疾患に伴う
 - ・循環障害
 - ・甲状腺機能異常
 - ・妊娠
 - ・梅毒 など
- 2 皮膚疾患に伴う
 - ・尋常性乾癬
 - ・湿疹・皮膚炎
 - ・爪の先天異常
 - ・扁平苔癬
- 3 局所性
 - ・外傷性
 - ・真菌性
 - ・爪の接触皮膚炎
 - ・光線性爪甲剥離
- 4 特発性

ばち状指、ヒポクラテス爪



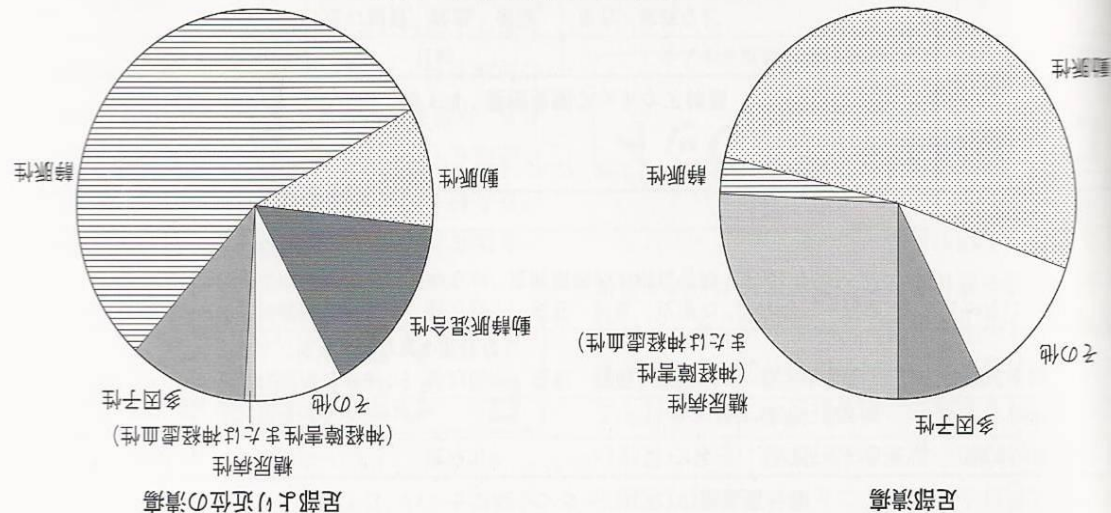
■ 図 5-7 肺癌に伴うばち状指
66 歳，男性。1 年前からばち状指になった。



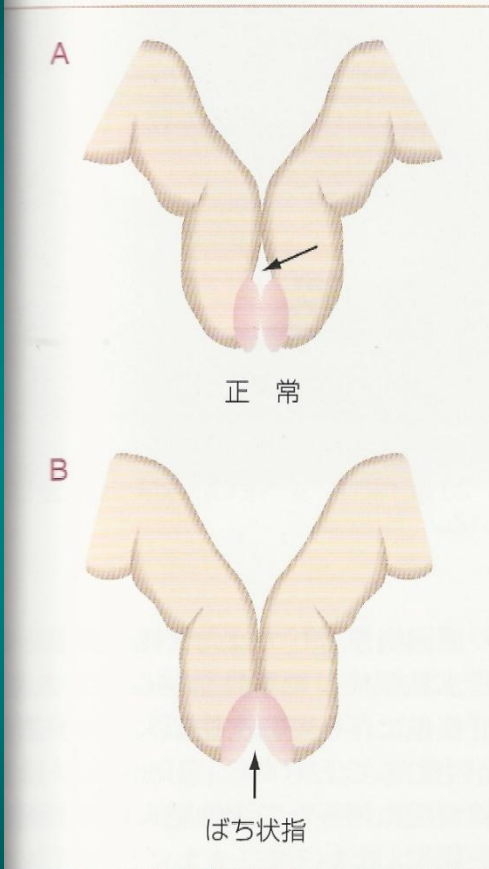
■ 図 5-8 チアノーゼに伴うばち状指
62 歳，男性。先天性心疾患による。

【日本血管学会(編)：下肢閉塞性動脈硬化症の診断・治療指針Ⅱ，p53，メディカルトリビュン，2007 より一部改変して引用】

図 1-1 潰瘍のさまざまな病因のおそれ



ばち状指、ヒポクラテス爪



■ 図 5-3 ばち状指かどうかを診る方法 (Schamroth の方法)

では矢印部に隙間があいている。

では後爪郭部は密着し、爪甲と爪甲が離れている。

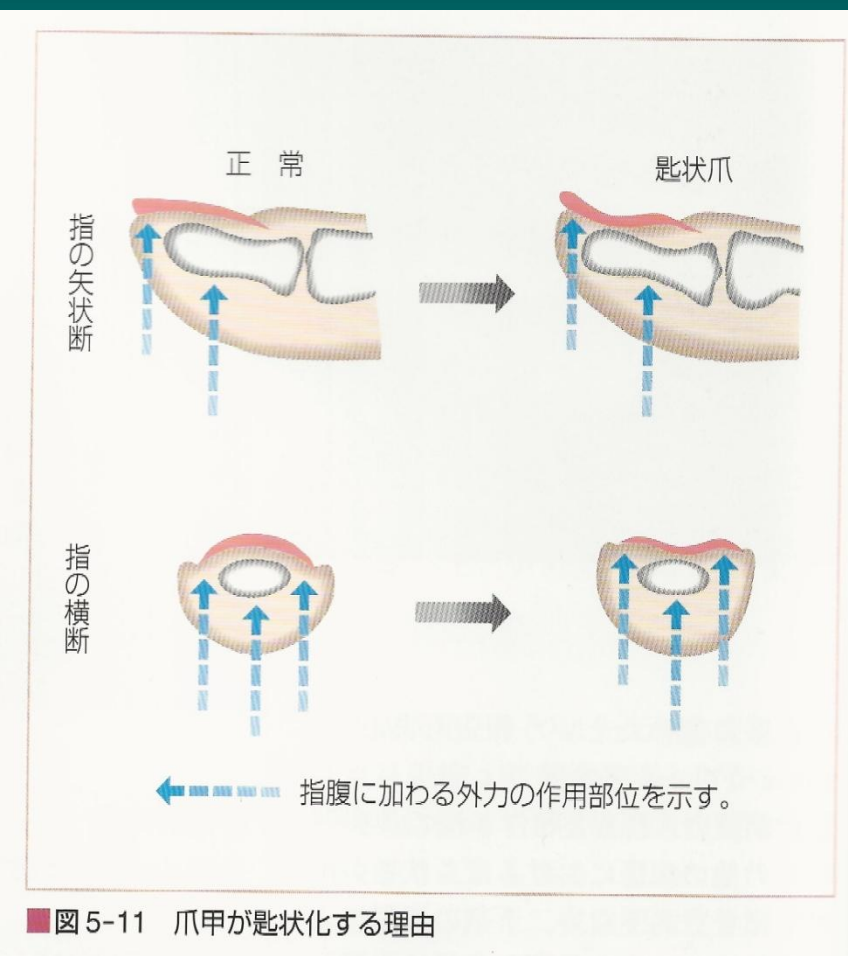
■ 表 5-1 ばち状指の原因疾患

ばち状指の原因となっている疾患とその頻度 (%)			原疾患でばち状指の出現する頻度 (%)
先天性 (5 ~ 10 %)	遺伝性 (家族性) ばち状指 pachydermoperiostosis	5 ~ 10	100
後天性	肺疾患 80 %	15 ~ 20	15 ~ 25
	気管支拡張症	25 ~ 35	20 ~ 30
	肺結核	10 ~ 20	20
	肺膿瘍	10 ~ 15	20
	肺線維症・嚢胞線維症、ほか	6 ~ 10	75 (動静脈奇形) 70 (原発性線維症) 10 (嚢胞) 5 ~ 6 (塵肺症)
	縦隔腫瘍	4 ~ 5	2 ~ 4
	先天性心疾患	5 ~ 10	80 ~ 95
	細菌性心内膜炎・うっ血性心不全	4 ~ 5	25 ~ 50
	肝硬変・慢性下痢	5 ~ 6	8 ~ 10
	甲状腺疾患	?	?
その他 10 ~ 15 %	多血症	?	?
	Crow-Fukase 症候群	?	56

(Corry C : Hypertrophic fingers and hypertrophic osteoarthropathy. Br J Dis Chest, 54 : 202-209, 1960 の表を改変)

匙状爪 (spoon nail)

- 低色素性貧血でおこる？ (25%程度)
- 職業性 (美容師、整備士など)



陥入爪



発生機序)

爪甲側縁先端が側爪溝で、その周囲にある軟部組織を損傷することによりおこる。

損傷部位に慢性の刺激が加わり、発赤、腫脹、細菌感染を伴ったり、肉芽を形成する。

原因)

深爪、スポーツなどによる外傷など

陥入爪の治療

①保存的治療

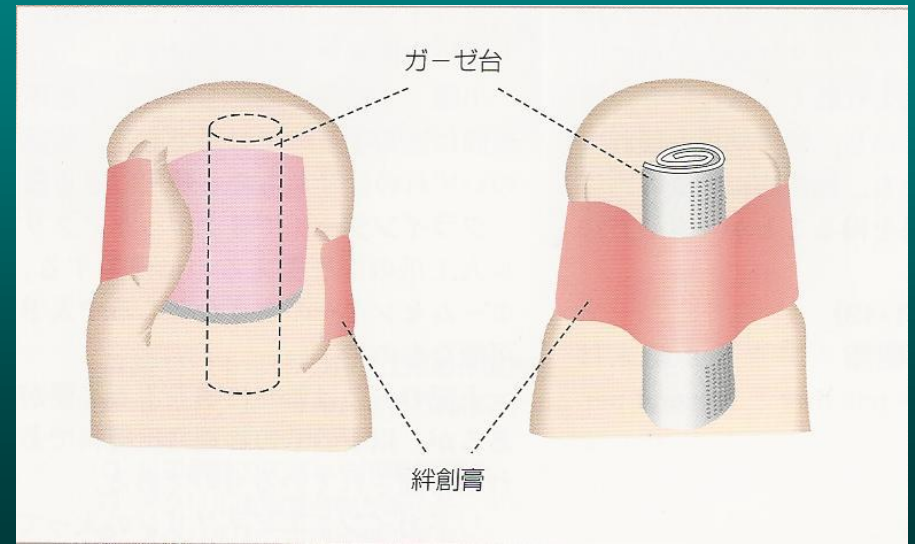
- ・ステロイド外用と
抗茵剤の内服
- ・テーピング
- ・綿花挿入
- ・人工爪(アクリル)
- ・ガター法

②手術療法

- ・爪甲、爪母、爪床を切除
(鬼塚法など)
- ・爪床、爪母を腐食・焼灼
(フェノール法など)

陥入爪治療

- テーピング



陥入爪治療

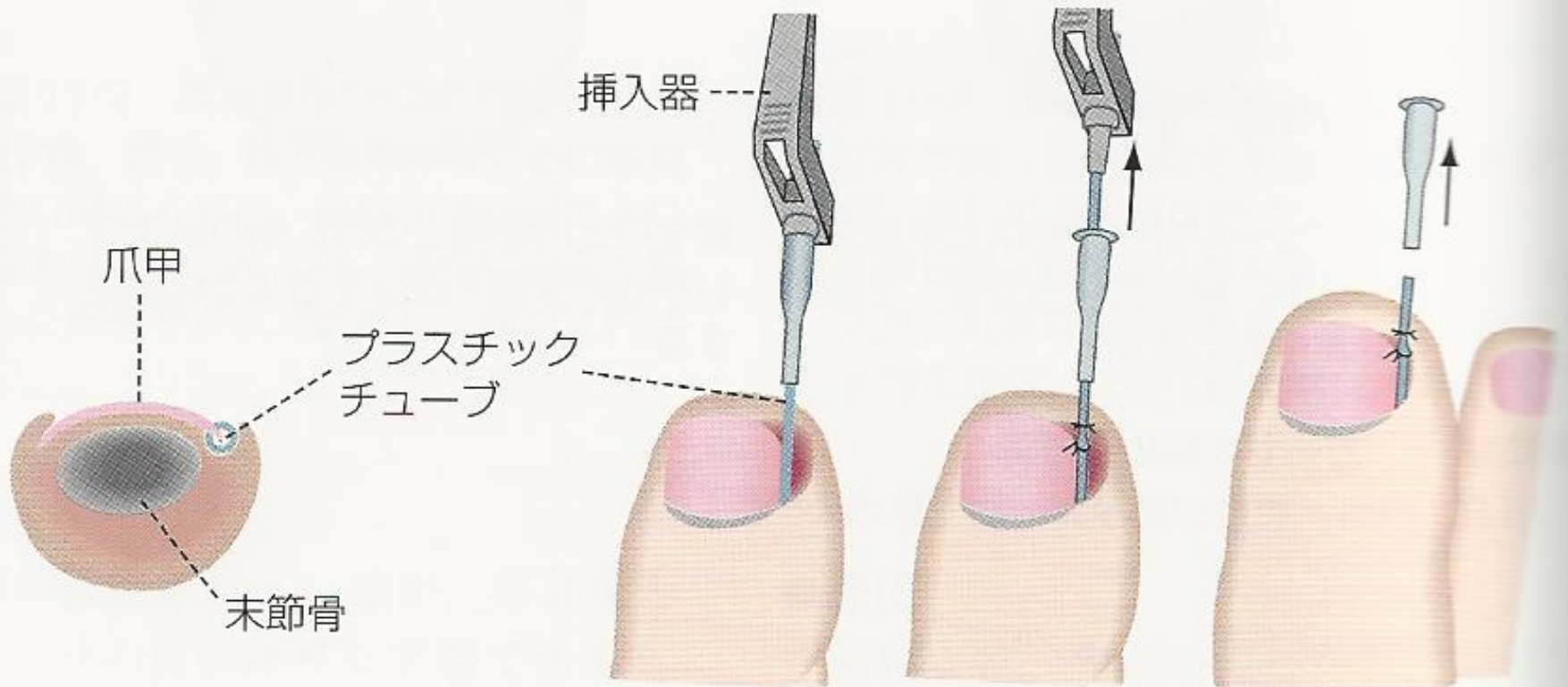
• 人工爪



■ 図 11-14 アクリル人工爪の作製方法

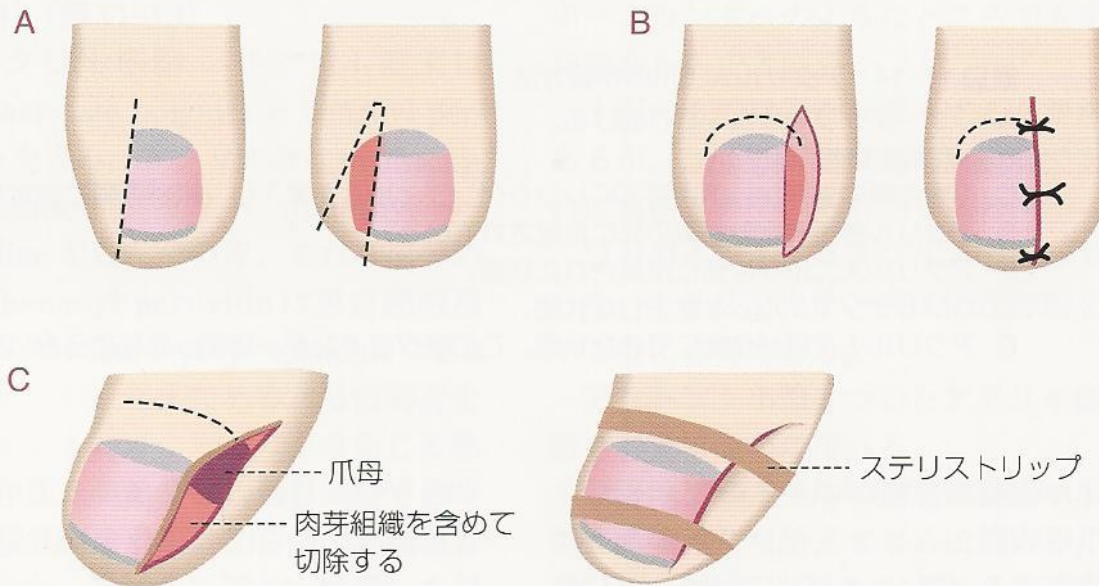
陥入爪治療

- ガター法



陥入爪治療

- 爪甲・爪床・爪簿の切除



■ 図 11-18 爪甲，爪床，爪母除去法の術後の状態
幅の狭い爪甲が形成されている。

巻き爪

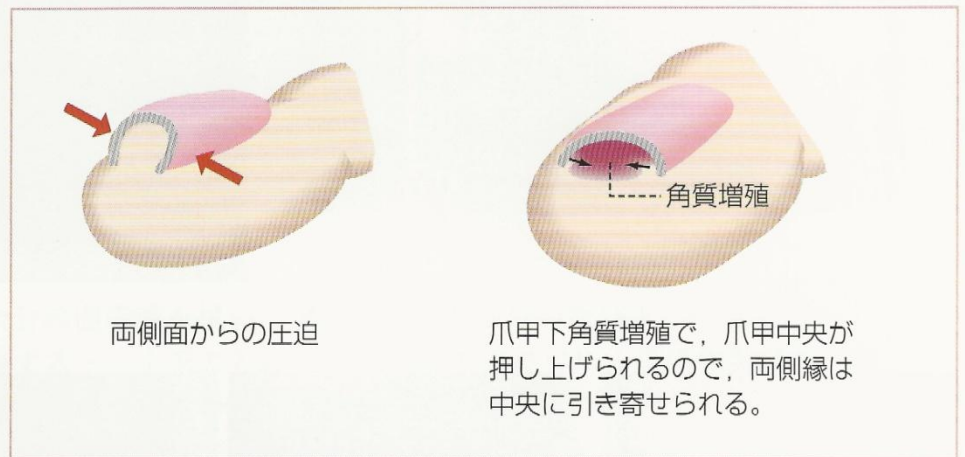


11-26 巻き爪の症状

1 歳，男性。右第 1 趾爪甲内方に彎曲し，爪床部に食い込んでいる。

2 歳，女性。右第 1 趾爪甲の遠位端は円筒状になっている。

7 歳，女性。左第 1 趾爪甲のみならず，左第 2，3 趾爪甲も内方に彎曲している。



■図 11-27 巻き爪の生じる原因

爪甲遊離縁が指・趾先端より遠位部にあるとき，側方からの圧迫を受けると，末節骨より上方で彎曲する。また，爪甲下角質増殖が中央部で起きると，中央部が隆起するために爪甲側縁が中央に引き寄せられて彎曲する。

両側面からの圧迫

爪甲下角質増殖で，爪甲中央が押し上げられるので，両側縁は中央に引き寄せられる。

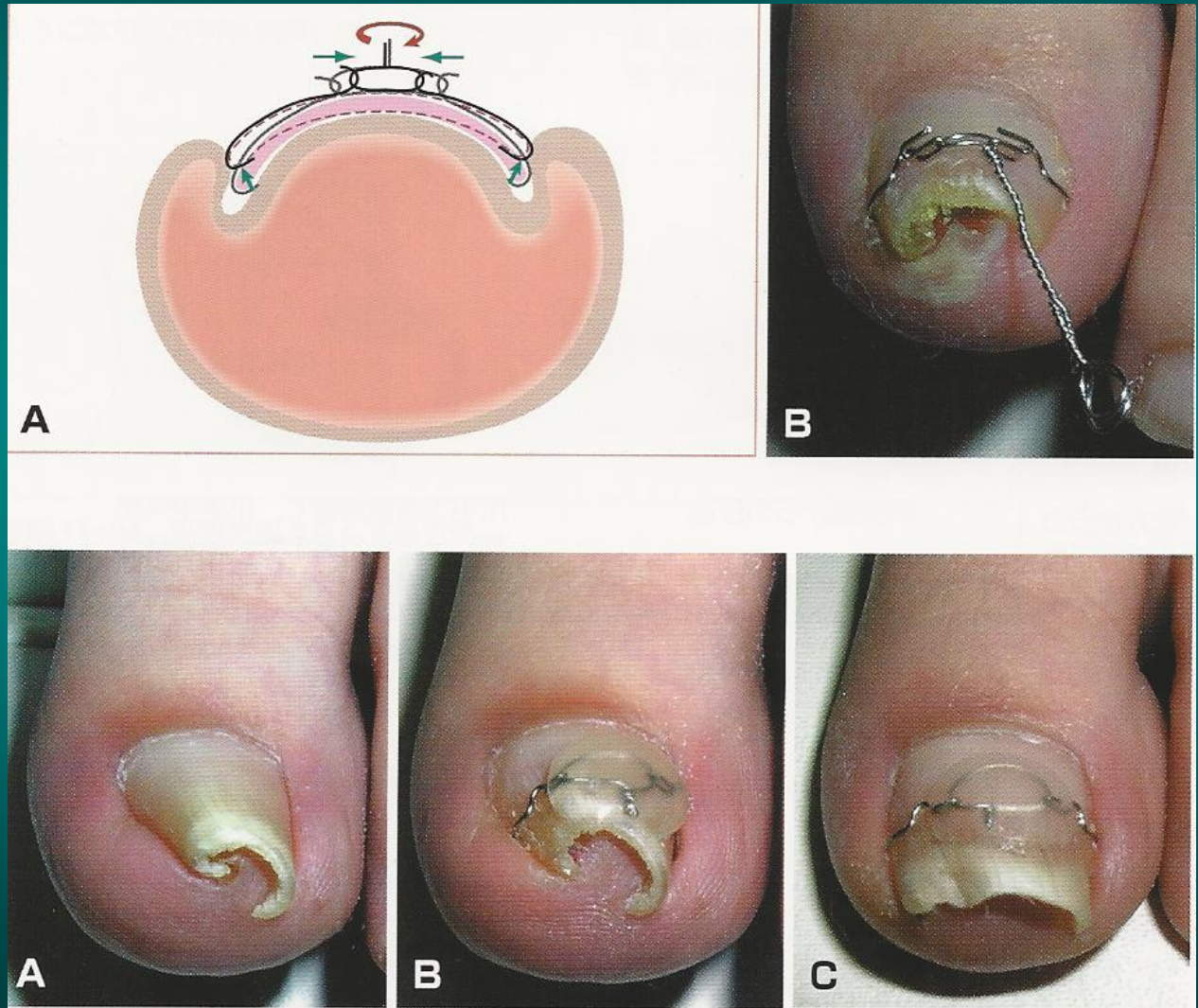
巻き爪の治療

- 超弾性マチワイヤー



巻き爪の治療

- VHO法



マニキュアによる爪の変化



■ 図 12-6 マニキュアによる横溝形成。

爪上皮（甘皮）を除去し、後爪郭部を押して後退させるために、爪甲に横溝を生じる。



■ 図 12-7 マニキュアによる爪甲層状分裂

頻回の除光液の使用により生じた爪甲層状分裂症。爪甲の先端で爪甲が薄く剥かれている。

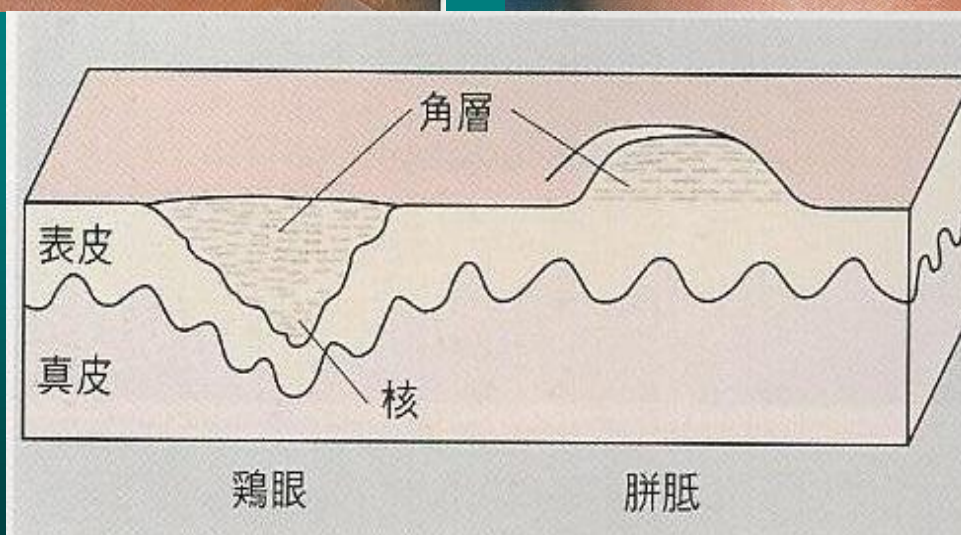


■ 図 12-8 ネイルカラーによるアレルギー性接触皮膚炎

A 35 歳、女性。左手示指では後爪郭は発赤、腫脹し、爪甲は半分脱落している。左手中指では爪甲は脱落し、後爪郭は発赤、腫脹している。左手薬指では後爪郭に軽度の発赤、腫脹を認める。

B パッチテストではネイルカラーが陽性を示した。





爪の疾患を見つけたら



皮膚科にご相談を